資料８

『ランジステップ速度に影響を与える身体組成、運動機能および運動学的要因の検討：バドミントン選手を対象とした研究』についてのご説明

１． 研究の目的

バドミントンは、瞬発的な動作や方向転換を繰り返す高強度の競技です。バドミントン特有のランジステップ動作の動作速度は、選手のパフォーマンスレベルに関連する重要な指標ですが、バドミントンステップに特化したパフォーマンステストはこれまで確立されていません。そこで、当施設ではバドミントンステップの動作速度を計測し、その関連因子を調査することで、バドミントン選手に有用なパフォーマンステストを検討するとともに、パフォーマンス向上や効果的な障害予防、効率的なリハビリテーションにつながることを期待して、研究を行っています。

医学上の貢献：本研究への参加を通じて、バドミントンのステップ動作速度の測定法を確立し、ステップ速度に影響を与える要因（身体組成、筋力、協調性、反応性など）を明らかにすることが期待できます。

２． 研究の方法

●対象となる利用者さん

2024 年 1 月 1 日から 2025 年 9 月 17 日（札幌医科大学学長承認日）までにさっぽろ厚別通整形外科にて、バドミントンステップ動作測定およびその他の身体組成評価や機能評価を実施したバドミントン選手（16–30 歳）が該当します。

●研究対象の予定人数は６０名となります。

●利用する個人情報

年齢、性別、理学所見、身体組成、ランジステップ動作における動作速度・運動学的指標・撮影動画、等速性膝関節筋力、スクワット系トレーニング動作挙上速度、関節可動域・柔軟性、パフォーマンステストのデータを使用します。

● 研究期間

札幌医科大学学長の承認日から 2026 年 3 月 31 日です。

過去の資料を用いるため、研究参加者に新たな検査を行うことはありません。

３．プライバシーの保護

研究に利用する参加者の個人情報に関しては、お名前、住所など、研究参加者個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究参加者を特定できる個人情報は利用しません。

４．参加者がこの研究に個人データを提供したくない場合の措置について

この研究へのご自分の個人情報の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。研究期間中であってもいつでもお断りいただけます。

その場合は、下記研究責任者あるいは分担者にお申し出ください。

ただし、ご連絡を頂いた時点で既に、研究結果が論文などに公表されている場合や、研究データの解析が終了している場合には、解析結果等からあなたに関するデータを取り除くことができず、研究参加を取りやめることができなくなります。

連絡先

〒　060-8543　札幌市中央区南 1 条西 17 丁目

・札幌医科大学 理学療法学第二講座　講師　　戸田　創（研究責任者）

月-金 9:00-17:00：電話 011-611-2111（内線 29210）

休日・時間外：PC アドレス　toda.h@sapmed.ac.jp

・札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部　主任技師　河合　誠（研究分担者）

月-金 9:00-17:00：電話 011-611-2111（内線 36870）

休日・時間外：PC アドレス　m-kawai@sapmed.ac.jp